

2024年11月8日

各位

会社名 日本パワーファスニング株式会社
代表者名 代表取締役社長 安田 正利
(コード番号 5950 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理部長 金岡 伸郎
(TEL072-789-9700)

営業外費用(為替差損)及び特別損失(事業再編損)の計上に関するお知らせ

当社は、2024年12月期第3四半期連結会計期間(2024年7月1日～2024年9月30日)において、営業外費用(為替差損)及び特別損失(事業再編損)を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用(為替差損)の内容

当社は、当第3四半期連結会計期間(2024年7月1日～2024年9月30日)において、営業外費用に為替差損39百万円を計上いたしました。これは主として、当社が保有する外貨建資産を当第3四半期末時点の為替レートで評価替えしたことにより発生したものであります。

なお、当中間連結会計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)において、468百万円の為替差益を計上しているため、当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)における為替差益は428百万円となります。

2. 特別損失(事業再編損)の内容

当社は、当第3四半期連結会計期間(2024年7月1日～2024年9月30日)において、下館工場(茨城県)の売却をはじめとした生産及び物流体制の再構築に係る費用として、42百万円を特別損失(事業再編損)に計上いたしました。

なお、当中間連結会計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)において、3百万円の事業再編損を計上しているため、当第3四半期連結累計期間(2024年1月1日～2024年9月30日)における事業再編損は45百万円となります。

3. 業績に与える影響

上記の営業外費用(為替差損)及び特別損失(事業再編損)につきましては、本日公表の「2024年12月期第3四半期決算短信[日本基準](連結)」に反映しております。

以上